

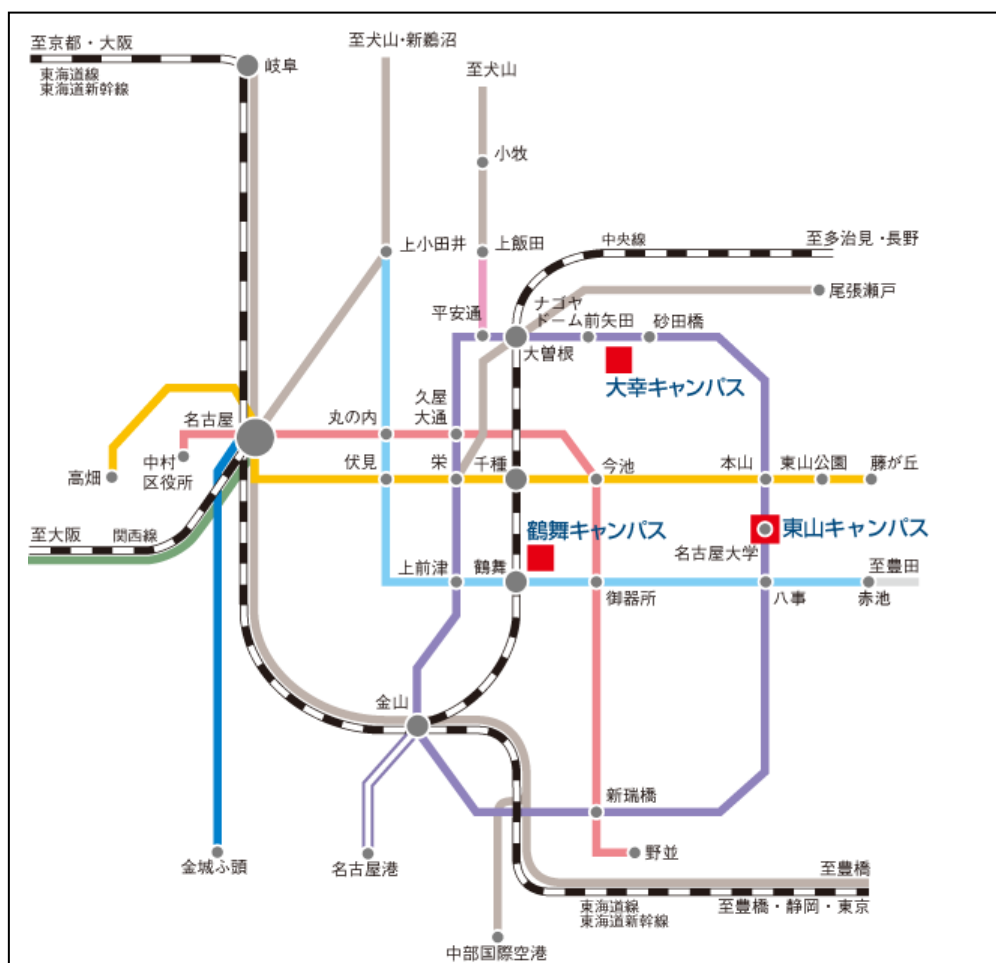
第20回日本乳幼児医学・心理学会

日時：平成22年12月4日（土） 9時25分～

会場：名古屋大学野依記念学術交流館 2階カンファレンスルーム

（名古屋市千種区不老町東山キャンパス）

会場へのご案内



連絡先：名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター
母子関係援助分野内

日本乳幼児医学・心理学会事務局 永田雅子
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
FAX：(052)789-2651
E-mail：q47416a@cc.nagoya-u.ac.jp

参加者へのご案内

■総合案内

会場：愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学野依記念学術交流館 2階カンファレンスルーム

受付開始：12月4日（土） 8：45より

開会：12月4日（土） 9：25より

年会費：一般 8,000円 学生 6,000円

参加費：事前登録 一般会員 4,000円 会員学生 3,000円

当日 一般会員 5,000円 会員学生 4,000円 非会員 6,000円

申込先：【郵便振替】口座番号 00840-1-111199 加入者名：乳幼児医学・心理学研究会

事務合理化のため「振込金受領証」を領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。

総会：13：45～14：00

昼食：学内北部食堂、Cafe フロンテ、ダイニングフォレストが利用可能です。（地図は当日掲示）

なお、会場1階カフェコーナーにて飲食ができます。

喫煙：禁煙です。

クローク：設置しておりません。手荷物は各自で保管してください。

入会の受付：学会場前の学会事務局にて受け付けています。

学会誌のバックナンバーの販売を行っていますので、ご利用ください。

書籍販売：学会場前に書籍販売コーナーを設けていますので、ご利用ください。

第20回大会事務局：〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター母子関係援助分野内

FAX：(052) 789-2651（電話での対応はできません） E-mail：q47416a@cc.nagoya-u.ac.jp

大会ホームページ <http://cdcpp.nagoya-u.ac.jp/>

■発表者の方へ

①発表者は発表者受付にて発表者用のシールを受け取ってください。

②一般演題発表は10分、質疑応答は5分です。時間厳守をお願いいたします。

③一般演題発表は液晶プロジェクターのみで行います 11月26日（金）までに、Windows パワーポイントファイル（最新版 PowerPoint 2010 には対応できません）を上記の大会事務局まで E-mail 添付ファイルでお送りください。なお、不測の事態に備えるため、当日もこのパワーポイントファイルを入れた USB メモリをご持参ください。（他のメディアは受け付けできません。）

④当日、一般演題発表修正の受付は午前の部は9：00まで、午後の部は13：15までです。

⑤ポスター発表の方は9：00までに指定された発表番号の掲示板に、持参した資料を貼ってください。

⑥会誌「乳幼児医学・心理学研究」掲載用の二次抄録（800字）を大会当日までに下記の日本乳幼児医学・心理学会事務局宛に、E-mail 添付ファイルにてお送りください。

日本乳幼児医学・心理学会事務局 永田雅子

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター母子関係援助分野内

FAX：(052) 789-2651 E-mail：q47416a@cc.nagoya-u.ac.jp

■他学会のポイント取得について

本学会は日本精神神経学会の精神科専門医制度における研修ポイント取得対象学会、並びに日本児童青年精神医学会の認定医更新ポイント取得対象学会です。関係者は認定試験合格証を持参ください。

■役員会

理事会・評議員会：12月4日（土）12：20～13：15 場所：1階 1AB 会議室

プログラム

*一般演題 発表10分、質疑5分

9:00～ ポスター掲示

9:25～9:30 開会のあいさつ（大会会長：永田雅子）

9:30～10:30【一般演題1】 母親のメンタルヘルス 座長：森岡由起子（大正大学）

①妊娠に気づいた時から出産後までに母親がたどる心理的プロセス—M-GTAを用いた検討—

金沢工業大学大学院心理科学研究科

○上野舞里子，増田梨花

②母親のアレキシサイミア傾向が抑うつおよび愛着に及ぼす影響

名古屋大学大学院発達科学研究科

○山本明日香，栗本真希，渡辺美穂

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

金子一史，本城秀次

③育児不安を訴える母親の精神症状と母子相互作用の特徴

福岡市立こども病院・感染症センター

○木原順子

九州大学大学院医学系学府医科学専攻

山本博美

高岸小児科医院

高岸智也

九州大学病院子どものこころの診療部

山下洋，吉田敬子

④タッチケアが早産体験をした母親の心理状態に及ぼす影響

聖路加国際病院 NICU

○布施和枝

聖路加国際病院 NICU，東京大学大学院

小澤未緒

聖路加国際病院 NICU

鈴木智恵子，平田貴子，畠山真由子，岡島有希

10:30～11:30【一般演題2】 子どもの発達と支援 座長：長田洋和（専修大学人間科学部）

⑤クレーン現象再考—言語発達・非言語的要求行動との関連から—

北里大学医学部精神科学

○井上勝夫

⑥健診後親子教室における子育て支援と他職種連携

木沢記念病院

○日比野ゆかり

⑦保育者の養育スキル研修が幼児の行動に及ぼした効果

宮崎大学教育文化学部

○立元真

⑧5歳児健診における構音障害の発見と支援

蟹江町保健センター

○向井有里，小島里美，能島頼子

鳴門教育大学学校教育研究科

小倉正義

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

岡田香織，畠垣智恵，田中裕子，鈴木未知世，

天野美鈴，野邑健二

周産期と発達支援の場から見えてくるもの

永田雅子(名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター)

①高機能広汎性発達障害児における社会的比較行動について

愛知県青い鳥医療福祉センター

○青木徳子

②マルチモーダルな音楽性に着目した分析手法の探索的検討

—母子のくすぐり遊びの成功事例・失敗事例に着目して—

早稲田大学大学院人間科学研究科

早稲田大学人間科学学術院

○石島このみ

根ヶ山光一

③幼児期の哺育または摂食障害の1例

国立病院機構長崎病院小児心療科

九州大学病院子どものこころの診療部

○錦井友美

山下洋, 吉田敬子

④5歳児健診における発達障害児の発見と支援

(1) 健診とその後のフォローアップについて

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

蟹江町保健センター

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

○田中裕子

小島里美, 能島頼子, 向井有里

小倉正義

岡田香織, 畠垣智恵, 鈴木未知世, 天野美鈴

鈴木万祐子, 池田佳菜子, 野邑健二

⑤5歳児健診における発達障害児の発見と支援

(2) 年長児の療育グループ「きらきら6歳児教室」の実践報告

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

蟹江町保健センター

鳴門教育大学大学院学校教育研究科

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

○岡田香織

小島里美, 能島頼子, 向井有里

小倉正義

畠垣智恵, 田中裕子, 鈴木未知世, 天野美鈴

鈴木万祐子, 野邑健二

⑥九州大学病院母子メンタルヘルスクリニックの臨床的特徴

—2002年から2009年間の受診者109名の臨床的分析—

九州大学大学院医学研究院精神病態医学

九州大学病院子どものこころの診療部

○藤永友佳子, 堀井真知子, 神庭重信

山下洋, 今永桐子, 松永真由美, 吉田敬子

⑦母性愛信奉傾向と評価懸念が育児への肯定的感情に及ぼす影響ーソーシャル・サポートを媒介してー
名古屋大学大学院教育発達科学研究科 ○渡辺美穂

⑧児童虐待を予防する地域システムの構築を目指して
ーヘルシーファミリーズ・アメリカのプログラム導入の試みー
名古屋学芸大学ヒューマンケア学部 ○坂 鏡子

13:45~14:00 総 会 (2階カンファレンスルーム)

14:00~15:00【一般演題3】 母子支援 座長：山下洋(九州大学病院子どものこころの診療部)

⑨妊婦と配偶者に対する出産準備教育の意義ー親と子の相談や治療に与る者の立場からー
藤田病院 ○藤田早苗
助産院ふじた母乳育児相談室 藤田みな子

⑩産褥期のトラウマを持つ女性の外来精神療法 ー急性ストレス障害の背後にあったものー
慶應義塾大学環境情報学部 ○濱田庸子

⑪肢体不自由児への超早期療育の取り組み ー療育センターにおける外来グループでの実践報告ー
豊田市こども発達センター ○駒井恵里子, 若子理恵, 神谷真巳, 小川しおり, 高橋脩

⑫438 グラムの子を出産した母親へのアプローチ
愛仁会高槻病院 ○小寺智子

15:00~15:10 休 憩

15:10~17:30 【特別企画】 司会：永田雅子(名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター)
牧 真吉(名古屋市児童福祉センター)

「周産期臨床と発達臨床の出会い」

1. 「周産期臨床と発達臨床の出会い」 堀内 勁 (聖マリアンナ医科大学小児科学・新生児分野)
2. 「新生児にこころはあるのか」 滝川一廣 (学習院大学文学部心理学科)

17:30~17:35 閉会のあいさつ (大会会長：永田雅子)
